

## 「モンゴル報告会」

2019年10月6日(日)午後2時に「モンゴル報告会」が行われました。そこで朝日町在住の小川裕未さん(元、国際交流部会会員)から、モンゴル女性支援を続けて15年になる活動が報告されました。

今年の8月に「モンゴルキルト展15周年」が首都グランバートルで行われ、モンゴル政府から感謝状が贈られました。

詳しい内容については西多摩新聞に掲載された記事をご覧ください。

### 小川裕未さんのメッセージ

「ひとくちで15年と言っても長いようで短い期間でした。その間に、このモンゴル支援活動に理解を示して手助けしてくれた妹や叔母・両親を見送り、5人目の孫に恵まれ…。モンゴルキルトセンターの主宰者セレンゲさんとは親と娘のような信頼関係を作ることができました。そして10年、今までの支援としての領域を超えた、ビジネス・マーケットとしての事業展開を促して15年目を迎えることができました。そして多くの友人に理解され、この活動を続けていくことができたことが私にとって一番の幸せだったと思います。」と語られました。収益金は女性支援へと繋がっていきます。

(取材・広報部会 / 幡垣 誠)

(1)

2019年(令和元年)9月6日(金曜日)



昭島 小川裕未さん

その時、小川さんが目にしたのは路上に溢れるマンホールチルドレンだった。当時、モンゴルは91年のソビエト社会主義共和国連邦(ソ連)の崩壊で支援がなくなり、政治・経済・社会が混乱。「失業した父親の威厳は失墜し、そのための子への暴力、女性への性暴力などから逃れる人が多かった」と小川さん。韓国からNPOを呼び、現地の人には通じて靴・洋服・文房具などさまざまな物資を送った。2000年にはモンゴルキルトセンターを主宰するセレンゲ・ツェレンダツシユさんと出会い、「キルトセンター

15年もの間、モンゴル人女性の自立支援を続けてきた昭島市朝日町の小川裕未さん(写真)に、このほどモンゴル国から感謝状が贈られた。

小川さんは長い間、ニラで開かれたNPOで第一回東アジア女性差別撤廃に関してアジア太平洋経済社会性フォーラムに参加。グループで勉強会など委員会(ESCAP) 98年の第3回フォーラムをしてきたが、1999年や、94年10月に神奈川県で、初めてモンゴル3年にフィリピンのマニラに訪れた。

女性の自立  
支援で15年

## モンゴルから感謝状

ルトで女性の自立を」と4年から本格支援に乗り出した。日本製のミシンを送り、10回以上も首都のウランバートルを訪れるなどしてキルト製品や手縫いのスリッパを輸入して販売してきた。小川さんは代表を務める国連ウイメン日本協会多摩で売上金を協会に拠出。協会では「一途上国の女性の生活向上と自立支援」に拠出金を活用している。今では靴下や手袋など、現地の手作りグッズを拠出金づくりに充てており、「現地の人には自分たちの作った製品は困っている女性を助けているのよ」と伝えられている。

## 防災訓練 開催のお知らせ

- ◇日時 令和元年 **11月23日(土)** 午前10時～12時
- ◇場所 **中神小学校** 校庭・体育館 雨天の場合は体育館
- ◇内容 消火訓練 避難所体験 煙体験ほか
- ◇主催 防犯防災部会 地域活動部会 ◇共催 自治連第5、6ブロック
- ◇協力 昭島消防署 昭島市消防団第1分団 昭島市役所 ◇後援 中神小学校



### 11月・12月活動予定

催事案内		日程	開始時間	場所	
防犯防災部会	防災訓練	11月 23日(土)	午前10時～	中神小学校	
地域活動部会	なががみ地域懇談会	11月 30日(土)	午後6時30分～	朝日町住宅自治会館	
市民会議・なががみ	サロン あさひ楽笑	12月 20日(金)	午前9時30分～	朝日会館第2集会室	
部会名		日程	開始時間	場所	部員数
運営委員会		12月 12日(木)	午後7時～	朝日会館第2集会室	
地域活動部会	12月定例会休会				49
防犯防災部会	定例会	11月 26日(火)	午後7時～	市民交流センター活動室	24
街並み部会	定例会	12月 18日(水)	午前10時～	玉川児童遊園	17
国際交流部会	定例会	12月 13日(金)	午後3時～	市民交流センター活動室	24
芸能部会	定例会	12月 15日(日)	午後3時～	朝日会館コミュニティルーム	11
広報部会	定例会	12月 1日(日)	午後7時30分～	市民交流センター活動室	9
自然と親しむ部会+	定例会	11月 27日(水)	午後7時～	市民交流センター活動室	29

※発行月第4週～翌月の活動予定です。記載のない部会は、事務局にお問合せください。